



10月7日午前7時00分に栗原市若柳の迫川にて8羽のコハクチョウを確認しました。今年度の初飛来です。

平年（9日）より2日早く、昨年（11日）より4日早い飛来です。すでにマガツは伊豆沼・内沼において9万羽以上の飛来が確認されており、ハクチョウも徐々に飛来数が増えています。

写真：初飛來したコハクチョウ（うち1羽は幼鳥）

Vol.185

令和7年度11月号

第6回自然体験講座「伊豆沼漁師体験」が開催されました



今年度第6回目の自然体験講座が10月5日に開催され、4組12人の家族が参加しました。今回の体験講座は「伊豆沼漁師体験」として地元の漁師さんが沼で行っている定置網漁などを体験し、捕れた魚を観察するという内容でした。

参加者は胴長を着て沼に入り、いろいろな種類の網で魚を捕まえる仕組みについて研究員から説明を受けたり、網にかかった魚に実際に触れて、伊豆沼に生息している魚の種類や漁について学びました。



企業の皆様による環境保全活動が実施されました

アシカキの移植活動



アシカキの移植とアメリカザリガニの駆除 トヨタ自動車東日本(株) 様

9月27日と10月18日の2回にわたって行われたトヨタ自動車東日本(株)の皆さんによる活動では、生き物のすみかとなるアシカキ群落を広げるため、水生植物園で移植作業を行いました。また、アシカキなど水生植物の敵となるアメリカザリガニの駆除も行っていただきました。



捕獲されたアメリカザリガニ

オオムラサキの森づくりと野菊の植栽 (株)伊藤園 様

「お茶で宮城を美しく」をテーマにした(株)伊藤園による環境保全活動が10月25日に行われました。今年の活動では水生植物園に生息するオオムラサキを守るために、幼虫の生息するエリアを「オオムラサキの森」として整備しました。また、伊豆沼の草花を増やすために、散策路沿いに野菊の苗を植栽しました。

オオムラサキの成虫



オオムラサキの幼虫を守る保護柵を整備

伊豆沼の自然を教材に ～野外実習や出前講座で学ぶ～



サクラタデの苗作り 仙台二華高等学校

仙台二華高等学校の皆さんのが9月25日、野外実習を行いました。105人の学生が3班に分かれ、サクラタデの苗作り、池の草刈り作業や沼に入っての生物観察を体験しました。



定置網で捕獲した魚を分類調査しました

伊豆沼の魚類を調査

石巻専修大学



カラスガイの大きさにビックリ！

10月2日、一迫小4年生の皆さんのが伊豆沼で定置網に入った魚や湖底に生息するカラスガイなどを観察。沼の中に入っての活動を楽しみました。



講師を囲んでみんなでニッコリ

魚やカラスガイを観察

一迫小学校

出前講座で学ぶ

米山東小学校

ツキノワグマ人身被害防止 強化月間（10/23～11/30） 宮城県

テレビ・新聞・ラジオ等の情報や市役所等からクマの目撃等情報を入手し危険なところには近づかないよう十分注意してください。
詳しい情報は宮城県や栗原市・登米市のホームページでご確認ください。



〒989-5504 宮城県栗原市若柳字上畠岡敷味17-2
宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター

指定管理者 (公財)宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団

Tel 0228-33-2216 Fax 0228-33-2217
ホームページ: <http://izunuma.org/>
E-mail: izunuma@circus.ocn.ne.jp

